

ニッセイ情報テクノロジーが預金保険機構の名寄せシステムをオープン化

～メインフレーム上で稼働する COBOL プログラム等をオープンシステムに完全移行～

ニッセイ情報テクノロジー株式会社(本社:東京都大田区、代表取締役社長:和田俊介、以下、NISSAY IT)は、預金保険機構(東京都千代田区、理事長:田邊昌徳、以下、機構)の「預金保険機構基幹業務・システム等の最適化方針」に基づき決定された名寄せシステムのオープン化設計開発業務を受託し、2011 年 6 月にメインフレーム上で稼働している名寄せシステムをリホストによりオープンシステムへ完全移行しました。

■背景・趣旨

機構は、金融機関が預金等の払戻しを停止した場合に必要な保険金等の支払と概算払、破綻金融機関の処理のために行なう合併等に対する資金援助、金融整理管財人による管理・業務承継、金融危機対応措置等の業務を行っています。

その中で、名寄せ及び金融整理管財人業務等に用いるシステムについて、「預金保険機構基幹業務・システム等の最適化方針」に基づき次期システムの構築を進めています。

この最適化方針は複数のプロジェクトからなっており、その一つとしてメインフレーム上で稼働している名寄せシステムのオープンシステムへの移行が計画され、NISSAY IT がその構築に参画したものです。

■NISSAY IT が提供したソリューションについて

今回のオープンシステムへの移行について、NISSAY IT は「Tmax OpenFrame(ティーマックス オープンフレーム、以下、「OpenFrame」)をベースとしたトータルなリホスト・ソリューションを提供しました。

NISSAY IT は、5 年前より OpenFrame を活用したリホスト・ソリューションを提供しており、金融業界、流通業界などの大手企業で、大規模なメインフレームシステムのオープンシステムへの移行を成功させてきております。

一般的には大規模システムのオープン化をスムーズに行うことは非常に困難です。NISSAY IT では、「OpenFrame によるリホストのノウハウ」に加え、これまでの移行プロジェクトで積み上げた経験を元に、「最適な移行を行えるように手順などを体系化したフレームワーク」、「移行対象資産の絞込み、最適移行方法決定支援を行う分析ツール」や「テスト検証ツール」を保有しており、「短期間」、「低コスト」でのオープンシステムへの移行を実現させています。

機構の移行対象システムは COBOL 言語で約 260 万ステップという規模でした。2009 年 8 月から 2011 年 6 月にかけて移行作業を行い、2011 年 6 月にメインフレームから完全移行を実施、移行以来安定稼働しております。

メインフレーム運用時に比べ各業務の処理時間は 20～30%程度短縮され、コストも 40%程度削減されたと推測しています。

NISSAY IT では、今後もリホスト・ソリューションの拡充、展開を積極的に図ることにより、お客様の IT コスト削減やシステムの効率化に貢献していきます。

ご参考資料

＜預金保険機構 概要＞

団体名： 預金保険機構（預金保険法に基づく認可法人）

代表者：理事長：田邊 昌徳

本社： 東京都千代田区有楽町 1-12-1

URL： <http://www.dic.go.jp/>

設立：昭和 46 年（1971 年）7 月 1 日

資本金： 154.55 億円

定員： 366 名（2011 年度）

事業内容：預金保険法の目的である「預金者等の保護及び破たん金融機関に係る資金決済の確保を図るため、金融機関が預金等の払戻しを停止した場合に必要な保険金等の支払と預金等債権の買取りを行うほか、金融機関の破たんの処理に関し、破たん金融機関に係る合併等に対する適切な資金援助、金融整理管財人による管理、破たん金融機関の業務承継及び金融危機に対応するための措置等の制度を確立し、もって信用秩序の維持に資すること」を実現するための機関

◆リHOST・ソリューション「Tmax OpenFrame」について

「Tmax OpenFrame（ティーマックス オープンフレーム）」は、メインフレームで使用している資産（アプリケーション、データ、画面など）をオープン・プラットフォーム上でも使用することを可能とする、日本ティーマックスソフト株式会社のリHOST・ソリューションです。OpenFrame によるリHOSTを行うことで、メインフレームの環境で運用されている業務やサービスを再開することなく、オープン・プラットフォーム上へ移行して運用することを可能にします。プログラム言語である COBOL、PL/I、データ制御言語である JCL、データ、画面などの資産を修正せずにオープン環境へ移行します。さらに移行負荷の高い階層型 DB など、移行ツールに加えて同等の機能を OpenFrame で提供しており、スムーズに移行することが可能となります。

※Tmax OpenFrame は、日本ティーマックスソフト株式会社の登録商標または商標です。

※記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

【ニュースリリースに関するお問い合わせ先】

ニッセイ情報テクノロジー株式会社

経営企画部 広報：高田

TEL: 03-5714-4624 E-mail: souichi_takada@nissay-it.co.jp

【ソリューションに関するお問い合わせ先】

ニッセイ情報テクノロジー株式会社

インフラノベーション事業部 開（ひらき）、生駒（いこま）

TEL: 03-5714-5734 E-mail: ds_info@nissay-it.co.jp

当リリースに掲載されているあらゆる内容の無断転載・複製を禁じます。すべての内容は日本の著作権法及び国際条約により保護されています。

11/17(木)に東京コンファレンスセンター・品川で開催される

マイクロフォーカス株式会社主催のCOBOLフォーラム2011にて、

「Tmax OpenFrame」をベースとしたリHOST・ソリューションの紹介ブースを出展致します。

<http://www.microfocus.co.jp/cobolforum2011/>
